

水源禪師法話集 97

(2018 年 6 月 3 日アフガニスタン報告会)

2019 年 2 月 18 日

一乗禪の会



アフガニスタン首都カブール郊外の街並の寺院の跡の山

目次

水源禪師法話

カブールでイスラム教の矛盾を追及する.....	3
アフガニスタンは現代における滅法の世界.....	4
二千二百年前、広大な地域で仏教に帰依していたが、今は、.....	8
カラパのしくみ受想行識がなければ神の存在が理解できない.....	10
「仏説・妙法蓮華経」でなければ.....	12
観音様(クシャン帝国のお姫様)に呼ばれてアフガニスタンへ.....	12
ジハードと言うのは戦争ではなく自ら悟りを開くと言う意味.....	13
仏教の底力によって心だけでなく文明も進化する.....	14
実際に行って初めて分かる、「仏教の奥義の深さ、凄さ」.....	16
十字(クロス)は智慧=パンニャ、すなわち観音様を表す.....	17
次の旅はエチオピアへ、そしてトルコへと続く.....	18
私達が一緒に座ると言う事は宇宙の奇跡.....	18
地軸のずれをひた隠しにする現世、だから5分だけでも座る事.....	20
(仏像の)頭を壊すことで民衆を奴隷化したイスラム教.....	21
護摩焚と観音様と大日如来、不動明王の一体化.....	22
聖書とコーランはアーメンラーから来ている.....	22
お釈迦様の手に地球が乗っているみたい.....	23

質疑応答

アフガニスタンへ、強烈な旅の始まり.....	25
過去の体験と因縁によって天才が生まれる.....	27
花を手に、マリア様に似たブロンズ像・観音様.....	28
ミスティックヒート・修行の域に達した人に教える高度な秘法.....	29
嘘や誤魔化しの無明の世界に我々は生きている.....	30
氷河期以前に埋められたトルコの遺跡.....	32
阿弥陀の国は他の時空に。日本は疑似浄土に非常に似ている.....	32
阿弥陀の国から涅槃に行く、簡単で易しい法「海印海潮音禪」.....	33
大乘仏教の経典の一部を意味も分からずやっている.....	35
腐敗した政治、国外脱出する民衆、ただし気候は凄く良い所.....	35
水源禪師は観音様をお乗せして動いている船の如し.....	37
しっかりしたお坊さんが出たら滅ぼされない、逆に発展する.....	38
葬式仏教の方が楽、修行が上手く出来ない環境.....	39

水源禪師法話

カブールでイスラム教の矛盾を追及する

ユダヤ教は違う。輪廻転生を認めているからです。でもイスラム教では仏教により本体が崩れるから敵になるわけです。エネミー（敵）は殺しても良いと。じゃ、神は？神は全てを作ったでしょう？神は全て良きものを御造りに成られたでしょう。神は人を殺す事を許すのですか？許さないです（若いイスラムの大学生）。じゃ、何故私みたいなお坊さんがタイで殺されたのですか？50人。つい、最近ですよ、イスラムの人に余って。昔ではないのですよ。学生より全く回答が無く、是から総ての宗教の勉強をしてイスラムの正しき教えを確認してみます。（私）其れには何年必要ですか？過去のクシャン大帝国の世界に誇る栄華より大乘仏教を確立し、世界の最たる大学を建て人類にとっても善き貢献した偉大なるアフガニスタンは今衰落し、罪なき善良な民たちは戦乱の中、木の下で地べたに寝る現状の解決がいま必要なはずですね。（学生）途方に暮れていました。傍で対話を聞いている大人と政府の役人はとても感激して、私が安全に出国出来るように、してくれました。というのは私が法随観より輪廻転生を説明するから、昔の偉大なる教えが響くのかもしれません。カブールの人々はとても上品で心が大らかでした。ムーラー（イスラムでの先生の呼び名）という宗教の先生に「あなた達はイスラムの人も守ってないじゃないですか？パレスチナ人どうしたのですか？イラク、シリア、リビアどうした事ですか？」回答は、私たちの先生はドバイに居ますから、そちらで聞いてください、でした。

常識論の組み合わせで。一般の教育を受けていない人は言葉事理やられてしまうようです。（ムーラー 先生は；裁縫のいとは布を継ぎ合わせます、人々も糸の様につなぎ合わせれば何でもできます。私；もし相ならば、コンピューターも、飛行機もなぜ此処で作らないのですか？）傍で聞いていた、コンピューターデザイナーがとても感激して、是非トルコ語でお話しを伝えたいと言って居りました。日本はやっぱりその国に比べたら、天国。この天国で本当の法を勉強できるという事はこの地球で最高の暮らしですよ。私がカブールで言っても、今回は皆聞いていました。自分たちが神よりの栄光を受けるはずが、強烈な戦乱の中で苦と死での現状を分かっているからだと思います。

【参加者】

（アフガニスタンに）行かれていたのは1週間ぐらいですよ？

【水源師】

そうそう。その間、いろんな人にたくさん出会いました。

【参加者】

どうして、そんな出会いがあるのですか？

【水源師】

私にも分らないけど、道を歩いていたら人々があちら此方でお話しを、してきました。多分作務衣を着て歩いたからだと思います。公園でとても不思議そうに私を見て、四人のムラー先生達が話しかけて来ましたので 色々と本当の世界の事を説明しましたら、とても感激してニコニコしていました。大学で、博物館で、ホテルでの軍の旅団長も数時間にわたり詳しく聞いてきました。その後私が出国した後、一週間後に、和平交渉が国内で始まり、米国のトランプ大統領も軍を引き上げたいと言って居りますね。

その小石をね、湖にポーンと落としたら、波紋がどんどん広がるでしょう？「あなた達は聞きたくないと思いますが天罰を受けています。」と。

先祖の仏像を全部壊しました。これはね、先祖というのはキリスト教もユダヤ教もイスラム教も、お父さんお母さん、先祖を崇めなければ教会（モスク）に入れない掟があるでしょう？そこです。それを壊してイスラムの教会（モスク）を作ってそこに入り、神はアベルとカインの悲劇より 汝 人を殺すこと無かれと、一番大事なおきてを破り国内で市民戦争をしていますね、これは 神を信じない事に成ります。イスラムの最緒の掟を破っています。

という事はやはり、仏教以外の聖典も分かなければいけない。イスラムの人との話も分らないといけない。ユダヤ教も。それが全部スメリアカルチャーから来ているのです。バクダットの博物館にはグレイの顔があります。

【参加者】 グレイの顔というのは？

アフガニスタンは現代における滅法の世界

宇宙人。私が言ったのでは無いのです。あれは宇宙人の宗教ですよと。西洋には。その顔がちゃんとある。アイゼンハワー大統領とグレイとの写真二つ、プリントアウトしてある、その顔があるから。同じ顔です。

だから、この地上では殆どの方が無明に生きて無明に死んでいくだけです。弘法大師様が現場に行きなさいと言う。私も言ったでしょう？考三昧という、密教の大乗の位を持ったお坊さんが、そのことを衆生に教えなければいけないと思います。今は日本語でも理解できず。考三昧はニミッタのジャーナ（定）に入ることです。定というのは、密教では、そこを目指さなければいけないのに、修行を本格的にしていると、耳にしません。「定に入った人はいるのですか？」

と言ったら、I大僧正さまが「います。」と。「喜んでその人と討論してみたい。」と私が言ったら、「高野山の本部に電話して三日以内に返事します！」と。

(返事は) その後、何もない(笑)。だから本当に！今の世は滅法になる寸前に来たのですね。經典仏教から滅法に入る前。滅法に入ったらアフガニスタンのようになります。この目で見たら、惨憺たるもの。法がないという事は。末法はまだ良ろしいです。だから、今、こんな綺麗な所で、仏教の法を少しでも学ぼうという。ここは地上の天国。

【参加者】

アフガニスタンにツーリストはいるのですか？

【水源師】

いません(笑)。

【参加者】

普通は入れないですね。

【水源師】

入れません。

【参加者】

どんな所に泊まれたのですか？あ。その話を今日されるのですよね。

【水源師】

ホテルに宿泊してね、いや一行って良かった！滅法の世界を見て来たから。本当、頑張っただね。瞑想を一日五分、一分でも良いです。それが無い世界は惨憺たるもの。大金持ちは高級車に乗って、前と後ろに兵隊の護衛車をつけていて、貧乏人の人は公園で寝て、ブッカ被っているでしょう？あれはほんの少しだけ。皆綺麗に顔を出して。若い女の方は白人系なので映画に出てくるような美人でした。ブルーアイで金髪。アメリカの映画のようで、町には黒人がいないだけで。

經典でも法があるからまだ良いけど。經典も何もない。ここで正式にミャンマーで法を守って、韓国で達磨大師の法を守って、そこに触れるという事は、これは凄い事です。宇宙的に。本当に凄い事。南米に行ってもそうだし。アメリカ人でもトップの知識人だけ。一般の人は何も分からない。

【参加者】

日本人も無明のまま死んでいってしまう。

【水源師】

そうです。そういうふうなシステムにしているわけです。

【参加者】

働いて。働いて。

【水源師】

そう。働いて死んでいくと。あっちはコーランを一生読ませて。それが全てだと。「ムーラ 先生、コーランの経典で飛行機作れますか？」と。「ロケットは飛ばせるのですか？」と。「波の原理を説明してください。」「ムーラ 先生、それが分かったら、コンピューターを製作出来るのではないですか？総ての病気を治せるのではないのでしょうか？」と。カブールでイスラムの大先生と深い対話を数時間に亘りしました。一般の報道の様に過激ではなく、大らかで深くコーランを研鑽されている様でした。

【参加者】

それはそれで、日本では妙好人といって。先生もおっしゃっていた浅原オーさんとか。南無阿弥陀仏、南無阿弥陀仏・・・と。

【水源師】

そう！それがあったのです。カブールの博物館に。それをちゃんと写真に撮って来ました。

【参加者】

サイエンスできなくても、南無阿弥陀仏と一心に唱えることで、そういう方は成仏されるのではないですか？コーランでも同じではないですか？

【水源師】

いやいやいや、そう簡単に問屋はおろしませんよ、三部浄土教をよみましたか？その中に貴方の言ってるい事が有りますか？貴方は誰かの無責任な又聞きでしょう。信じれば誰でも天国に転生しますか？麻薬と同じですね。その中身ですよ。佛教大学の博士課程を終えた方がこの事を文献で探したけど、無いのに大変なショックを受けて、その道を止めたそうです。

私がカブールで「一日五回なぜ拝むのですか？」と聞きましたが回答なし。内容全部分からないで丸暗記。私が弘法大師様の経典を読んだけど、分からないでしょう？修行したら分かるけど。その本自体も読めないでしょう？現在。千四百年前の経典は五つの言葉で出来ているわけです。

イスラムアラビック、シリアック、アルメック、ギリシャ、コプトエジプシャン。それをすげ替えて、アラビックの一つの経典にした時に、もうほとんど意味を失ってしまう。その原点が、イエメンのスウンニヤ寺院にあるわけです。それを今、ジャーマン系のルクセンブルク大学で、EUのセンターの大学でそれを保管して研究しているそうです。

だから、経典仏教は恐ろしい。経典宗教も恐ろしい。「なぜモハメッド様は瞑想したのですか？」回答なし。瞑想の仕方も分からない。で、ちょっと私が教えたら、何と、千手千眼。観世音菩薩の印を組むわけです（笑）。あーやっぱり観音様の国だと。現場に行くから分かるのですね。現場に行かなければ分からないですね。

だから、ほんとに今回行って良かったですよ。色んな事を教えてもらった。座らなくても、寝てても秘伝の教えが入ってきました。虚空蔵菩薩様のルビーを買って来たのですよ。アフガンにもルビーがある。世界で有名なルビーはミャンマールビー。

ところが、アフガンのルビーもミャンマーに似て凄く良いルビー。世界的にそのルビーは高級品ですよ。ピジョンブラッドといって非常に高いものだけど、めちゃくちゃに安く買って来ました（笑）。知らないのですよ、その人達。「ダイヤモンドもあるけど」って。「いやーやめとく」何があるか分からないから。「それはいらない」ってすぐ帰って来て。

一週間だけど、凄い実りのある旅で。私はバザールを1人で歩いて。皆じーっと見てたけど、何もなかった。親切に道を教えて、私を助けてくれましたよ。一般の人は生活が第一で、闘争には全然関係ないです。そこでよく自爆爆発（テロ）やるわけです。バーン！と。だからカブール人も「行かない」と言っていたけれど。でもそこに行かなければ食料も買えないし、日用品も買えないから。皆そこに行くわけです。そこに行って食べて。美味しい物もいっぱい買って来ました。

【司会者】

先生からのお土産でナツメヤシと干しブドウを持って来たので、後で皆さんとご一緒に。



豊富な果物が売られているバザール

二千二百年前、広大な地域で仏教に帰依していたが、今は、

今階の合宿で、お月さまの「十一」と「三」の関係。なんと十一の仏が。十二じゃない。十一。その 3 : 11 (さんいちいち)。十一観音。原点がそれ。写真撮って来ました。飾っている館長も分からない。これが何を意味するか。私

が説明したら、とてもびっくりして。「あー！ そうなのだ」と。

【参加者】

それはメスアナックから出土された物を飾っているのですか？

【水源師】

メス・アナックセクションがあって。バーミヤンセクションとか。大体二万点あるけど、一部だけ陳列していましたね。そこに行って初めて世界の宗教の繋がりが明快に分かりましたね。インドからその他の宗教全部がです。

昔、あそこは北インド全部統一して、パキスタン、アフガニスタン、ペルシャ、広大な権力を持って。アレキサンダー大王が来て、その後、治めたのだね。すごい歴史。二千二百年前。イスラムが来るまでは仏教に帰依していて、大乘の総ての教えを確立し、インドネシアのボルボドーにも法を伝え、日本の護摩炊き行もここが原点の発生の大地と思います。

【参加者】

よく残っていましたね。そういうものが…。

【水源師】

地下深く埋められて、堀出して。戦争によって博物館内で全部壊されて、もう一回修復。日本は天国。特にこうして天国で瞑想とか、仏教を学ぶ機会を持てるというのは。この地球上でも稀なことで、凄い事です。

現場に行ってその人達と話して初めて分かることであって。全くテレビの情報は間違いで。沢山のブルーアイの方が生活していて、白人系なのです。髪も金髪で。その人達はまったく外の情報がなくて、井戸の中の蛙なので、喜んで私の話を聞いてくれました。私の言っていることが心に響く、本当の事を話していると 理解している様でした。

まったくその通り。非常に頭は良い人々なのだけど、まったく情報が無いからで、間違った情報がどんどん入って来ているので、混乱しているようでした。

偉い先生というのはドバイにいるわけで。ドバイの小さい国がお金出して、アフガンをコントロールしていると見受けられました。本当の心の修行が出来ないという事は、悲惨なものです。町にも累々と貧乏な人が地べたに寝ているし。ちょっとのお金を稼ぐために山から出て街に来て。

本当のカブール人は100人に1人と言っていました。ほとんど全部が中国系のウルグイ人（回回人）から出て来て。沢山の色々な人種が。顔見たら、イギリス人、イタリア人、フランス人、ありとあらゆる顔が。人種はそれぐらいい

るのだけど、言葉はヒンズー語それだけ。過去を全部忘れてしまって・・・。



博物館に展示された遺跡出土品

「カラーパのしくみ」「受想行識」がなければ、神の存在が理解出来ない

正しいという事＝クサラ（善心）。アクサラ（不善心）／クサラ。それを人間として持っているわけです。心の作用でしかそれは分からないですから、仏教はそこを全て分かるものだから、その昔イスラムの敵として仏教が最大の敵として、徹底的に潰しにかかたようです。なぜなら、心の仕組みを全部分かっているからと思います。

イスラムはキリスト教と同じで、死んだら神の最後の審判が下るまで、幽霊として生きて行くのでしょうか。これまたおかしい話です。幽霊に一回なった

らそのままずーっと？でもよく西洋の人たちから、前世の話を聞きますよ。幽霊はほとんど食べる事が出来ない。だから断食になるわけだね。仏教の奥儀の有り難さ。完全に仏教と **mixing** で、眼耳鼻舌身意の「意」がないのです。非常に大切にして、眼耳鼻舌身そこだけ。朝から晩までそれをまず仕草で思いながらお祈りしていました。

【参加者】

それはどういう事ですか？

【水源師】

「神から頂いた」と。それは違う。つまりカラーパの仕組みでそうになっている。宇宙的な。という事は神というのは、カラーパとか色即是空空即是色、受想行識もまた同じ。それがなければ、神の存在が理解できない。全部外してしまう。本人達は何をやっているか分からないわけです。聞いたら「分かりません」って。ただやっているだけだって。心の進化がない。

ただ千年前はスーフィーのジャーラル・ウッディーン・ルーミーという人が愛の事を真剣に瞑想したのか。文献を読む限り。心の大乗仏教の禅の作業をされた様ですね。

結局、禅ですね。禅というのはインドのミスティックヒーディングといって、さっき言った浄土真宗の浅原オーさん、あの方も前世はインドの生まれですよ。普通の人にはできない。ヨガの行者だったのが日本に生まれたと思います。

何をやったかを法随観から観たら分かります。前世がどこで生まれて何をしてきたか。経典だけでは追跡できないですよ。やっぱり瞑想を外しては心の進化はなしですね。

こうして皆さんと一緒に座って、これは凄い事です。本当に。私はカトリックの尼さんとか牧師さんとか司教とも対談しているし。今回、イスラムのお坊さんと対談したけれど、あなた方のほうが数段上心が進化しています。ただお祈りだけなので、だから心の進化がとても難しいと思います。

経典ではよく分かるけれども、その意味の内容が分かっていない。質問したら、全然分かっていない。経典が読めない。

大僧正という密教のお坊さんに、「虚空蔵菩薩の意味は何ですか？」と。尋ねたのです。「あなた観たのですか？」と。「いや、観てない」と。皆、頭で言われたことの繰り返しで。結局、イスラムと一緒に同じ事をやっていますね。修行を外してしまっている。

こうして少しでも心を合わせて座れるということは、この地上の天界にあなた方は入ったわけ。時空に。実は。なかなか難しいわけです。千人いれば一人

入れるかどうか。万人いれば…。

もちろん、南米ではそういう事しない。教会に行ってお祈りをして「天界に生まれない」と。それだけの事。イスラムもそう。神様にお願い。

「仏説・妙法蓮華経」でなければ

ところが、お釈迦様は神にまで宇宙の事やアビダンマを教えるわけですね。というのは、巨大な時空を通して来ている教えだから。妙法蓮華経もね、如日虚空住（正しく瞑想すれば太陽が空中に観えます、法然上人様も体感されたと言ってます。）、大日如来のことですね。大日如来（Mahavairocana・毘盧遮那仏「奈良の大仏」・遍照如来）のこと。大日如来、不動明王、観世音菩薩は一体化しています。

観音菩薩が千億仏を従えて、侍他千億仏、このことです。大日如来。侍他。ここをね、私は妙法蓮華経を聞いても良いのですが、やっぱりお釈迦様がお話したから、仏説普門品喝、仏説ここに書かれていますけれどね。やっぱり一番最初に持って来るのが良いのではないかなと思って。仏説摩訶般若波羅密多心経みたいだね。ここに書かれていますけどね、ちゃんと。仏説ってね。ブッダと書かれています。

妙法蓮華経は仏説。仏が説かれた事だから、尊敬して仏説を載せたほうが良いのではないかな。ちゃんとここに書かれていますよ、仏説って。仏説は普門品喝って書いています。ちゃんと書かれています。でなければ皆さん誤解をして、この法華経がお釈迦様の先になってしまいます。

でなければ、ゴータマカと誤解されてしまう。デバダッタ派になってしまう。ここは抑えて、仏説は普門品喝と。「私達はデバダッタ派ではないですよ」と。ちゃんと載せている。こういう事も日蓮宗の方は、よくよく研鑽されて説明されたほうが良いのではないかなと私は思います。

観音様（クシャン帝国のお姫様）に呼ばれてアフガニスタンへ

今回カブール、アフガニスタンにどうしても行きたかったのは、その名目はね、メスアナックという遺跡を見たいという事だけれども、実は観音様に招待されて。この方ですね。この方が瞑想中、ビルカバンバで出て来られた。インドのサリーを被って出て来られて。この方はクシャン帝国のお姫様だと思う。クシャン帝国というのはアフガニスタン、ペルシャ、ウズベキスタン、キルギスタン、それからインド北部全部の広大な帝国だった。

この方はホータンの国の第三女 妙善、お姫様となって生まれたと中国の経

典に書かれていますけど。この方が現れて来て。この方に会いに行くとなると大変な事になるから、名目は遺跡を見に行く。実はこの方を探しに行ったわけです。バザールなんて、絶対にこういうものは無いのだけれど、奇跡的にちゃんと隠れていて、スッと出してくれました。私は一言も言わなかった。

ここで初めて皆さんに本当の話をします。天界の動きは人間の人智を超えた所にあるから。私達がいつも観音経を読んでいたでしょう？そこでこの方が現れて来て。これ唯一つだけ。どのバザールにもそういう物はない。仏像の頭とか隠してあるけど。こういう物は一つもなかった。



水源禪師とカブール市民

「ジハード」と言うのは戦争ではなく、「自ら悟りを開く」と言う意味

太古の奥義に三角のこと、私が一寸説明したでしょう？その神様がいますのですよ。説明して来たけど、顔が三角になって、真ん中三角。神の事です。というふうに、世界の宗教家と話をするにはやっぱり、仏教の經典と他の聖典の意味付けをしっかりと解らなければ話が出来ない。私が聖書の、一応ちょっと知っていますので、深く理解してもらえるのでしょうかね。

一般の人は、こうするのですよ。顔を洗うように。これは、眼耳鼻舌身。意はない。五体投身でヨガ。その事なのです。これは大乘仏教の影響でイスラム

がこれをやっているわけです。「これは神から頂いた」と。違うのです。これは五蘊照見。(般若心経に書かれている) 五蘊。照見五蘊皆空。をやっているわけ。

「ジハード」というのは戦争ではなく、「悟りを開く」という意味、御自分で。それがジャーラル・ウッディーン・ルーミー。キリスト様がブラフマビハーラの行、サマタをやって、そこは通過したのだと思う。だからメッタ（慈）を持って行った。メッタの影響でジャーラル・ウッディーン・ルーミーが観たのですね。

「トゥーサンズライズ(Two suns rise)」という彼の詩があります。トゥーサン＝二つの太陽が上がります、と。私が瞑想したら、「なるほど」と。外の太陽と内の太陽が二つ上がって来ると。この事。えーっと、ここですね、「如日虚空住」、太陽が心の中を上がって行って、又外にも上がる。だから、「two suns rise.」なわけですね。そういう経典があります。だからこれは、実は一体化しているわけです。

だから、「アラー、アラー」と言って太陽を拝むでしょう。観音様。大日如来。そうなのです。本当の名前は「アーメントゥー、アーメンラー」という。ユダヤ教の元々は男神、女神があったわけです。女神を消して、男だけの神にした。

ソロモンのお寺には二つの柱があります。男神女神の事。それを二つの物を男神と言っている。一つは「力強く」もう一つは「鋼」とか言っていますが、二つのこと。カーペットを見たら、ソロモンテンブルの図形なのです。

「これ、あなた達何か分かるの？」と聞いたら「分からない」と。「これはソロモンテンブルのことだよ。二つ柱があって、この形はソロモンの寺院の体型だよ」と。そういうふうに仏教の私が指摘できるわけですね。

仏教の底力によって心だけでなく文明も進化する

イスラムの方は科学と宗教、それから経済と宗教。経済の事、私よく言っているでしょう？それから科学。私、科学もよく言うでしょう？だから空念仏になっている。だから結局進化できない。心の進化でコンピューターは作るし、鉄道は高速化し、西洋よりも発展して。仏教の底力の凄さ。大乘仏教を軽々しく見てはいけません。護摩炊きも東洋だけにあるでしょ。カブールが原点で、ずーっと守っていると恵みが来るわけですね。南伝の正法も始まって。弘法大師様が「正法は二百九十七巻が西にあり、当地にはまだ三巻（1%）しか来ていない。自分は持って来ていない」と。経典にも考三昧、ニミッタ、サマーディ、ジャーナのサマーディ（止禅）をしてくださいと弘法大師様が言っております。

で、この前ちょっと言っただけ、その通り行をしたら。私がジャーナを持っ

てその地で瞑想したら、ニミッタ綺麗に出てきて。やっぱり凄い所でしたね、その地は。特に法を持っている人が行やって瞑想をしたら、明快に分かってきますね。

【参加者】

メスアナックが凄いて事ですか？

【水源師】

アフガニスタンの大地。二千五百メートル。ドライだから、非常に瞑想し易い。もしここに、仏教の人が入ってお寺作られたら、すごい事に成ると思います。

やっぱり自然は凄かった。良かったです。夜は涼しくて、昼は暑いのですよ。だから果物が凄く美味しい。二千年以上前は世界的な葡萄酒作っていたようで、その石像も見てきました。ところが皆、葡萄酒飲んでいたら仕事ができないでしょう？仏教も *intoxication* で「あまり飲むな」と。

ところがイスラムは「絶対に飲んではいけない」と。じゃ、何を飲んでいるのか？と言ったら、麻薬(笑)。もっとダメなわけです。それは禁止されてないから。だから皆おかしくなっている。

イスラムが悪いのではなくて、その時は良いのだろうけど、今の世じゃ合わないわけですね。「なぜ断食するの？」と尋ねたら、「いやーお腹すかしたら、食べられない人がいるんだ。食べられない人を思う」と。「それはアナタ（無我）と言うの」と。アタ（我）アナタ（無我）。無我。「他の人のことですよ」と。それをやっているわけよ。一年にひと月だけします。完全な断食ではなく。私達お坊さんは毎日やっています。

というのは「朝の五時から昼まで」それ以外は食べない。これ徹底的。南伝、ミャンマーでは。イスラムの場合は夜七時から夜二時までには食べてもいいわけ。それ以外は食べてはいけない。それだけのこと。だからお坊さんは毎日ラマダンをしているわけです(笑)。

それを、一般の人は「聖なる事をしている！」と。仏教徒はほとんど毎日やっています。ヨギとか白い衣を着るでしょ？タイでもカンボジアでも、ミャンマーでも、ヨギ、ヨギニ（女性）の七戒を守ってやる方。カンボジアの王様は必ずそれをやっている。毎日やっている。だから国が安定して来て、今は。支配層が腐敗しなければ国が安定します。

ところが、カブールでも、金持ちは凄い豪邸ですよ。鉄の頑丈な門があって、鉄格があって。もう、完全に砦。出る時は高級車。後に八人のライフルを持った兵隊がいて。いつ襲われるか分からない。車パッと止めたら、可哀相な人に

お金をあげたのでしょうか。貧富の差が激しいわけですね。

イスラムを観ていたら、布施第一なわけ。お金があったら可哀相な人にあげます。その尊い行動だけれど、貧乏人が累々としていました。そういう事態が発生していました。皆心で従っているけれど、ただやっているだけです。

昔の共産主義で、毛沢東の文化大革命でおかしくなったみたいな事が、累々と千年以上続いているから、おかしくなるようですね。大地はパラダイス。ドライで。本当に良い所です。天国を戦場にした地獄界みたいになっていました。内陸で出られないし、ところがそこは 2,500m だから、座ったら明快にと解るしね。凄い所ですよ。やっぱり高度は 2,000m からですね。(瞑想合宿を行った) 1,000m の富士山、あれも良いのだけど、ちょっと寒いでしょう？ぜんぜん快適！ミャンマーに比べたら気候が天国でした。

ところが、戦場で。午前 2 時 3 時にバーンっと大砲。本当の大砲だから空気の振動が体に突き刺さる感じでね。花火の大砲じゃないのですよ。皆それを恐れる感じが分かる。心の作用。夜に街中でライフルをバン、バンと撃ていました。私が帰る日の夜、ガイドというかアフガンのおじいちゃんがね「今日、一緒に行かないか？」と。「いやー私は行かない。ここにいます。」と。その晩近くで、内務省の役人が六人、銃で殺されて、タリバンも一人殺されたのです。「なんで兵隊がいるのかな？」と思っていたら、そうだったわけです。そして、南のカブールの方で六人の警官が射殺されて。戦争なわけですよ。いつやるか分からないし。その前の日も車が夜爆発してね。バーン！と。人は死ななかつたけど。まーでも、そういう所に行って、こういう繋がりを持って来て、やっぱり嫌だったのですね。この方は出て行きたかったわけですね。

実際に行って初めて分かる、「仏教の奥義の深さ、凄さ」

【参加者】

クシャン帝国のお姫様？

【水源師】

そうだと思う。これは地中にあったもので、持ち出せない。

【参加者】

古いものなのですか？

【水源師】

そう。ブロンズだから。非常に古い。二千年以上前だと思う。

【参加者】

それは観音様の化身？

【水源師】

この人が出て来て。アバターですね。大日如来、不動明王のアバターが観音様。だから、この経典が合うわけですよ。お釈迦様が説かれている。経典も大切だけど、弘法大師様が「海を超え、山を超え、行きなさい」と。

行って初めて分かるわけです。ブロンズとは金剛なのです。ここにも「金剛の山が崩れる」と。カブールは銅山。世界最大の銅山が六千年続いて。ヨーロッパからずっとあっちこっち輸出しているわけですね。だから凄い金持ちの国だった。

やっぱり本当の仏教って凄いでしょう？楽しいでしょう？経典どころか。実際に行って見て。ヨーロッパ人とか北米、南米の現地の人、原住民。オーストラリアはまだ行ったことないのだけど。仏教の奥義の深さ。凄い事ですよ。これをただただ信じてやっていけば間違いないという確認ですね。これもすぐ常識論で騙されてしまいますね。

「目と鼻と口と。これは神から。拝みなさい」と。「これ大事なこと」と。ところが実は、大事な事はそれがどういう風にできているか。照見五蘊皆空、度一切苦厄舍利子。苦。「だからあなた達が戦争をして。この世は苦でしょう？」と。「はい。そうです。」と。ドゥッカ。イスラムの教えは集団で、凄いな～！と。集団でやるから本当の事がわかっているわけではない。やっている本人が「わからない」と言っているのだから。なぜ誤解が生まれるのか？「わからないけど、やっている」って言っていました。

十字（クロス）は智慧＝パンニャ、すなわち観音様を表す

それはね、東西南北、方針。結局、カクサンダー、カシャパ、コーナーガマナ、ゴータマ。東西南北の仏。カクビハーラで真ん中に宝塔、ボルブドゥールも東西南北。西は阿弥陀の印を組んでいる。真ん中に、法身というか毘盧遮那仏。五。それで五界があるわけ。でなければ、この時間、結局時間でやっているわけね。時間は東西南北、12 時間で区切ったら東西南北と真ん中をやれば五界になるわけ。全て仏教の事をやっているわけです。

不思議にインカクロスといって、ミャンマーの仏塔あるでしょ。インカクロスなのです。建て方。そのクロス（十字）というのは、何回も言ったように、パンニャ（智慧）の事を意味している。地球（Gaya）のパンニャ。

パンニャというのは観音様の事。仏説摩訶、摩訶（マーガ）、本当に凄いとい

う超心理のでっかいという意味、般若波羅密多（パンニヤパラミタ）。パラミというのは高德ですね。パンニヤパラミタ、チッタ、スートラ（般若波羅密多心經）と。このこと。

上から見たらミャンマーは十字。やっぱり観音様の事を表しているという事です。キリスト教も十字でしょ。あれはパンニヤの事。

次の旅はエチオピアへ、そしてトルコへと続く

今度、私がカナダに帰って、エチオピアに行くわけですね。日本からグルッと（笑）ずっと仏教、全部行った。今度はカナダに帰って、トロントに行って、こっからエチオピアに行つてね。

というのは、何故行くのかと言ったら、また呼ばれているわけです。「見てください」と。観音様が。ここ、オクスンと言ってね、旧約聖書のシヴァの女王の宮殿があるわけです。それに、千六百年前に、上から見たら巨大な十字に掘った石の寺院があるわけです。

インドにアジャンタ・エローラという凄い、石で作った遺跡があります。それは現在の技術では作れないのですよ。一つパチンと間違つて崩したらおしまいでしょ？全部やらないといけない。千年前と言われているが、カイラス山寺院は実際に何万年前にできたか分からないと言っている。超高度な技術でできているわけです。作った痕のゴミとか崩した石が一つもないわけです。

南米もまた、クスコとか綺麗に切つて、その残骸がない。インドのここもそうなのです。ここ（エチオピア）に行つて見たいのは、私はアジャンタ・エローラ遺跡でちゃんと見ているから。ここで確かめる為。見たら分かるから。写真だけじゃ、ちょっと無理です。で、呼ばれている。「見てください」と。それで行くわけです。

その後、トルコのギョベクリ・テペ（Gobekli Tepe）という一万三千年前の広大な遺跡が発見されているわけね、「スメリアより古い」と。ところがエジプト文明、人間（文明の歴史）は五千年しかない。と。經典や一般の常識でやったらもう、話が合わなくなります。

私達が一緒に座するという事は宇宙の奇跡

それよりは瞑想してくださいと。瞑想する意味には、やっぱりこうして經典が正しいかどうか確かめながらしなければね。ただ盲目的にやっても心の進化が上手く行かない。私は少しながらそういう事に携わっているから、私の心のバイブレーションあるでしょ、影響をして、音楽と一緒に。振動を確かめてい

けば、時間が経てばどんどん進化しますから。

つまり、私たちは地球で生まれているでしょう？仏教も地球規模なわけですよ。時空を超えて。ただ人間が考えた、そんなものじゃない。お釈迦様も無量の時空を超えて、ここに来て教えられているわけです。ジャーカタ物語で紹介したように。

あなた方がこうして、私達が一緒に座るということは、もう宇宙の奇跡に入っているわけですよ。普通はただ拝んで、拝んで、拝んで、誰かから与えてもらおうと。でも、学校を卒業したらいつかは自分で勉強しなければいけないと。だから、私もあなた方と一緒に自分で勉強する時空に入っているわけですね。こういう事に触れるという事は、この地球上でも稀な事で。

どんなにお金を儲けても、どんなに権力を持っても、結局今のアフガニスタンみたい、強大な帝国が、もう、この世の滅法の世界。あそこからここを比べれば、本当に天国。この天国で皆さんとちょっとでも座れるという事は、これはもう凄い事。只、間違った事をやっても進化がないですよ。自分で研鑽してできるだけ正しい方向でやって下さい。

アフガニスタンがここで、日本がここでしょう？（緯度が）ほとんど同じ。ところが日本は夜の三時半になれば、東から太陽が明るく見えるのですよ。アフガニスタンは同じ緯度なのに、四時真っ暗。四時半で少し明るくなるかなと。だから、おかしいことが発生していますよ。このことを科学者は何も言わない。地球の天候が荒れている事を、なにも言いません。

で、朝見たら、月が赤いのですよね、五時半、月が赤い光になって、金星も赤い。普通は白くキラキラするのに。だから他の天体があるのだけど、なんも言わない。私たちは分からないから、普通通りなのだけど、空見たら全然違う。説明がつかない。これが無明の私たちの世界。自分で本当に研鑽しなければ、成れの果てがアフガニスタンみたいな混乱の世界、悪い意味じゃないですよ。

アフガニスタンというのはヨーロッパ人なのですね。目が青くて、白く、ほとんどがヨーロッパ系です。金髪もいるし。私たちがいうタリバンは、山の民族で顔が真っ黒で。現実には全然違っていました。

カブールに行った時はね。アフガンのペルシャの近くの人ほとんど白人の顔で。ほとんど白くて。髪は黒かったけど。ヨーロッパ系です。実は東洋人がいっぱいいると言うけれど、そうでもないみたいですね。特に中国では十三億人というけれど、漢民族と私たちが言う人は七千万人しかいないのですよ。そんなにいない。あとはウイグル族とかいっぱいいるけれど。朝鮮半島の韓国、韓と中国の漢と日本を一体化して、私達みたいなアジア人はあまりいないです。世界にいるようでいない。私が行ったら、じーっと皆見ていました。動物が歩いて来るみたいに(笑)。というのも不思議な力をもっていると思うのです。



メスアナック発掘現場

地軸のずれをただひた隠しの無明の現世、だから5分だけでも座る事

【参加者】

アフガニスタンと日本の日の出の時間が違うと言ったのはどういう事でしょうか？

【水源師】

地球がおかしくなっています。地球の傾き、地軸が違っているはず。それしか証明できない。言わない。ある学者は言っているけど。NHK も全て、天文学者も、だーれも言わない。アメリカも一緒。隠し。これが無明の始まり。科学を信じているけれども。

【司会者】

地軸がずれているのですか？

【水源師】

こちらでは 6 月に入道雲が出たり、暑かったりで、今は気候が全く違いますね。地球の地軸が変化したとしたら話が合いますね。

私がアフガンからドバイに降りてきてね、ドバイ、何もない(笑)。凄いお金の高いところ。そこは世界から人が来て働いている。だって本当のドバイの人は少ないでしょう？だから役人とかやって。他の仕事は全部、インドか中国人、他の国から来ている。ヨーロッパからも。で、仕事している。じゃないとやっていけないから。広大な飛行場が、二つ対岸のように作らて、電車もあるけどとても不便に出来ていて、タクシーを使うようになっています。もの凄くタクシー代が高い。二度と行きたくないと思うくらい高い(笑)。ここ日本は第一、第二、第三ターミナルがあって、羽田までスーッと。便利便利(笑)。電車もあるし。ところが、そうして旅させません。時間がないから結局タクシーを使うように出来ています。

せめて私がこうして報告してね、五分でも良いですよ。五分でも瞑想したら良いです。これがまた将来、他の時空で仏法に繋がって行きます。

（仏像の）頭を壊すことで民衆を奴隷化したイスラム教

だからイスラムの人が何故、仏像を壊して。頭がないのです。ということは頭を取れば身体だけでしょ。奴隷化できるじゃないですか。だからフランスがカンボジアを攻めて行った時に、カメール文明だったかな？全部お坊さん殺しました。だから、頭がないから、奴隷化になるわけです。

日本でも明治維新でお寺のお坊さんは、全部棄釈廃仏で。でもそれまでずっと持って来たから、今こうして皆さん、いるけど。これ全部やられていたら、大変な事になっていたと思いますよ。だって、今西洋がガタガタなのだから。ヨーロッパ、アメリカが。毎日バンバンですよ。戦場、アメリカは。白人の人が色の黒い黒人とか差別主義でしょ。だからやっていけないわけ。口では自由だとか民主主義だけど、実際は違うわけです。

白人というのはカブール、アフガニスタン。アメリカと一緒に。黒人がいないだけで。ありとあらゆる白人がいる。それがアフガニスタン。展開してアメリカと良く似ていたと。だから私達はほとんど皆騙されている。私も現地に行って初めて分かった。その奥義は、とても単純にしたような教え方をしている。結局、イスラムとしては、仏教は敵。敵は殺してもいいと。

ところが、「神は人を殺してもいいのですか？」「いや駄目です」「じゃ、私みたいに良い事をしたいと思っている人間をあなた方はどうして殺すのですか？」と言ったら、解答できない。「ここは昔、仏国だったでしょ？なぜイスラムにな

ったのですか？」「イスラムは幸運をもたらします」と。「イスラムは今殺し合いをしているじゃないですか？」解答できない。全て矛盾している。

ウィキペディアで調べたら、絶対に分からない。幕貼りで。見えないように出来ていますね。現地に行って初めてそれが分かります。北伝であろうが南伝であろうが仏教の凄さ、だから私達は手を取り合って、セクタリアンではなく。一乗の教えで、お釈迦様が説かれるように、皆仲良くして成仏道行くのが正解です。

護摩焚と観音様と大日如来、不動明王の一体化

まーちょっとした報告会で。次は聞きたいことに対して解答して行ったほうが良いかもしれない。今回一番の…妙法蓮華經の確認というか。護摩焚と観音様と大日如来、不動明王の一体化ということを感じます。凄い事で。これがアフガニスタンのカブールとかバーミヤンが直結して居るのです。インドネシアのボルブドゥールの遺跡とも深く関係しています。

学者は分かっているが、それが何故直結しているかは分からない。というのはナーガルジュナ（龍樹菩薩）様が司令を出して、こっちの北伝の方から作ったようです。特にイスラムは般若心經が大嫌いだと思います。ここがもの凄く深くて全て解答していますから、それに過去のことも明快に説明しています。これは南伝の法随観でしっかり観えます。だから二つ合わせて明快に理解出来る様に成っています。そこがお釈迦様の凄い所ですね。対比できるようにしているわけね。一つだけだったら、自画自賛で終わりに成ってしまいます。

聖書とコーランはエジプトの地方宗教、アーメン・ラーから来ている

そのアラーはどこから来たか？アーメン・ラーから来ている。エジプトの地方宗教。それとユダヤ教の經典と合わせてそれができたのです。コーランと聖書は一緒なのです。全部一緒。最後、モハメド（ムハンマド）様が現れて、悪い者は全部消すと。

キリスト教はキリスト様が現れて、悪い者は全部消すと。一緒のことです。それまでじっと待つと。同じ事が書かれている。という事を、宗教の先生方は論争したくないから言わないのか？私はそういう壁がないから、こうして発表できるけど。

仏教の先生方はコーランとか聖書をあまり読んでいないみたいだし。サンスクリット語とかパーリ語もあまり読んでいないみたいだし。英語もあまり読んでいないみたいで、日本語ばかりだから、ピントが外れているような感じで、

古語の仏教日本語との繋がりとは現代の仏教用語は遠く離れて、過去無くして突然現代仏教用語に成った感じですね。それに旅が、出来ないようになっていきます。

葬式があるでしょう？お医者さんみたいに電話がかかるから、いつでも居なければいけない。だから経典しか出来ない。ところが昔のお坊さんは葬式と関係ないから、どんどん歩いて旅していたけれど。これも、無明にさせる罠かもしれません。

心から勉強したければ、広大な勉強ができるわけです、地球を歩いてね。一生のうち、一ヶ月、二ヶ月でもいいから歩いて、仏の教の目で、見るということとは、これは素晴らしい事だと思う。

お釈迦様の手に地球が乗っているみたい

結局、ヨーロッパに行って綺麗な建物見たって分からないでしょう？この前、私がレオナルド・ダ・ビンチのダビンチコードを発表して、地球とか月とか説明したから、建物が全部そうになっているわけですね、ヨーロッパは。それ見て初めてその意味が分かるけれど。でなければ、「あ。綺麗だな」それで帰って来てそれでお終い、の旅です。一生百年間、短い。また人間界に生まれるかどうか分からない。

生まれてここでしっかり修行すれば、本当、宇宙の宝物を持つことになるから。この地球で、これが仏法そのもの。アメリカのアリゾナ、ここに巨大な仏像があるわけですね、洞窟に。ラルフ・リングという人がエクアドルで会って、「私、見た」って。八十三歳の人。凄く巨大（10m級の大仏）だそうです。

敦煌でそのクラス大仏を観ましたが、本当に巨大でした。

【参加者】

写真に撮られているのですか？

【水源師】

YOUTUBE に出ている。その人は写真を撮っていないけど、「ある」って。そこに。

【参加者】

グランドキャニオンに？

【水源師】

そうそう。今は絶対に入れないようになっている。見たってちゃんと。生き証人。嘘じゃないわけです。こういう事は私も分からないけれど、中国の經典によれば四世紀にカルフォルニアに行って、また中国に帰って来たというお坊さんがいるという。北のカナダの信仰は非常に仏教に似ている。ありとあらゆる生きものを、尊敬すべきものだ。

という風に、お釈迦様教の手に地球が乗っているみたいです。綺麗な所で瞑想出来て、こんなものじゃないですよ。ミャンマーでも土間で座っていました。木の下でじっと座るくらいで。エクアドルでも白人の生徒に川の側で座るくらいで、石の上。こんな綺麗な御殿では座りません(笑)。

日本で生まれて、仏国で生まれて、それを大切にね、ぼちぼちやっていけば良い、のじゃないですかね。こういう事はほとんどの人が出来ないし。一生、歌で騒いでも、その後、風化しておしまいだし。

ま、そういう事で。質問、何でも良いですよ。博物館で写真いっぱい撮って来ましたからね、そこからいろいろ選んでください。やっぱり、阿弥陀様が居りました。私が富士山の合宿で見た同じ阿弥陀様。赤い。朱色。座り方も一緒。だから、私の体感した阿弥陀様は妄想じゃないのです。敦煌にも行きましたが、そのいう手法で、カブールの仏跡の絵は同じ色使っていました。

中国のトルファンで出来たのではなく、こっちのカブール、広大な帝国の芸術家の手法がトルファンに渡って、中国に渡ったと。だからインド北半分とパキスタン、アフガニスタン、ペルシャ、イラン、ウズベキスタン、凄く広大な国のお姫様だったわけですね。

そこに行ったら、ホータンという国があります。そこから来ています。名前は、ちょっと、今は変わっている。過去の經典には間違いなく書かれている。という風に、奇跡的に呼ばれて。行って初めてご褒美もらうけど。行かなければ、そこでおしまい。じゃ、10分休憩して。その後、質問。



バーミヤン溪谷の石仏

質疑応答

アフガニスタンへ、強烈な旅の始まり

【参加者】

どんな所に泊まれて。ガイドは雇われたのですか？

【水源師】

ガイドなしで。飛行場を降りたら、ま、戦場で(笑)。あーこれは騙しに来るなとすぐ分かったから。親切にしてくれる若い人が英語を話してね。ちょっとお金やるからタクシーの所まで来てくれと。「ちょっと、お金頂戴」って来たから、一ドル出したわけ。「こんなものいらない」「あ。そうか。これしか出せない」

で、帰って、それでおしまい。

というのは、丁度ケニアの人がね、同じ飛行機で、降りて、仕事に来ているわけね。ちらほらと。英語が言えるから。私みたいなツーリストは誰もいない。まさか命をかけてそんな恐ろしい所に行くわけがないし。街中も兵隊だらけ。鉄砲持って。

私が行った所は、事前に、ロンリープラネット（旅行ガイドブック）で調べておいた、「サルサル」というバックパッカー用の一番安いホテル。一日 10 ドル払って。ところが、一般の人は一日 200 円で泊まれるところが有るらしい。2 ドルくらい。そこは恐ろしいからタクシードライバーが「行ってはいけない」と忠告。其れでは、このホテルへ行ってくださいと。

そこは機関銃持ってちゃんと防衛しているわけです。鉄の扉で。だから安心して。ま、そういうことで、なんとか探し当てて。

たまたま泊まったらそこに、昔ガイドをやっていたというおじいちゃんが居てね、顔はおじいちゃんだけど、年は私より若いのですよ。どうもこの人は親切そうだし、ま、博物館に一緒に行ってもらって。タクシーで。で、仏教に関する専門の人に案内してもらって、やりとりして。

やっぱり、仏教の基礎がないから、何が何だか分からないのです。でも、ある程度、陳列して。日本の研究家がちゃんと発掘作業をしているわけです。それは日本で発表されていません。だからその遺跡発掘隊の人の顔と写真です。何故発表しないのか分からないけど、一番良かったのは阿弥陀様の写真を撮って来たこと。

やっぱり私の見た阿弥陀様が載っていた。その意味も分からなかった。博物館の仏教専門の教授が「なんで、ここ、お釈迦様は目が青いのですか？」「お釈迦様の目は青い目だったのですよ。」「あ。そうなのですか」と。ミャンマーに行けばね、涅槃像は目が青いですよ。「メッカにはお釈迦様の左足があるから、足跡。あなた達はそこをクルクル周っているでしょう？」「そうなのですか？」「その証拠にメッカの宮殿の半分は壁で何も見えないでしょう？」「そうです。」と。見せないように。それを見たらびっくりして、「何だこの足跡は！神様の足跡ですか？」と。「いや、お釈迦様の足跡です」とは言えないし。



朱色の袈裟で描かれた阿弥陀様

過去の体験と因縁によって天才が生まれる

だから、私達は本当に、今この地球の事も言ったように、全て無明の中でね、全て専門、専門だから、忙しいし。そういう事の勉強も体験も出来ないし。せめて私が言ったことを報告してね。後は自分、あなた方が確認するだけですね。嘘かどうか。それしかないと思う。ま、そういう情報を与えて、発表しとけば、自分で研鑽して行くしかないのだなと。

そういうことで。何故、六祖大師の過去がインドなのかと言えば、ヒンズーの究極の極意はミスティックヒートと言ってね。その手法を、達磨大師様の達磨多羅禅経は難しい、法随観とほとんど一緒だから。一番大事な所を持って来て、53人の善知識作ったから。ラマナ・マハルシさんの手法を取ったわけです。だからこの方は前世、インド生まれ。朝原才一さんもインド生まれ。ミスティックヒートの手法を使ったという事が解ったから。これは日本の人は解っていない。自動的にやっているから。過去生によってそれを自動的にやってしまうからです。

今、藤井七段という少年がいるでしょう？あれは過去でやっているから、あれでいい。それを今やったって、皆できるわけがないし。音楽家も一緒ですよ。あれは幾ら頭を使って研修者でも解るわけがないし、過去からの研鑽によって。だから、将棋の古い経典を読んで、そのままやるでしょ。普通の中学生、訳の

分からない古文の漢字を言うわけがないでしょう。興味もないし。生まれながらに小さい時からやっている。モーツァルトとか。ベートーベンとか。

輪廻転生のことだけど、それを否定するから、「凄い！一代でできる」と。一代でできないと思う。でなければ、何人でも教えたらできるはず。全部先輩に任せて、先生に任すと。あり得ない話。短期間で。お経の通りで、輪廻転生がありますから。

この旅、私がずーっと世界を周って、もう最後の所はアフリカのエチオピアに行行って確かめる。それからトルコに行行って検証。七十になって止めておこうかなと思ったけど。まだまだ続くのだね(笑)。退職してから、病気一つもできないのですね。仏教の旅のプログラムが全部崩れるから。もう、GOGOGO で働く方がうんと楽。何時間、勤めてゆっくり休んで(笑)。まー今はそれ以上に感激。何か質問ありますか？

花を手に、マリア様に似たブロンズ像・観音様

【参加者】

持って帰った像が観音様という事ですが、丸い花を？

【水源師】

そうですね。丸い花を持っているみたいで。その意味は分からない。ただ、こういう方のビジョンが出て来て。「待っている」と。そして、泊った所の古物商で隠していて、たまたまこれがあって。他の古物商にはこの姿の像が一つもなかった。

広大なのですよ。アフガニスタンのカブール、首都。市に行っても一つもないし。それが奇跡的に出て来て、待っていましたと。スーッと連れて行かれた感じ。インドのサリーみたいな、被られて。アフガニスタンとインドは一緒の文明。ヒンズーもちゃんと解るし。ウルドゥ語もちゃんと解るし。つまり、アフガニスタンと言っても昔のインドということ。ということが分かったのです。

【司会者】

マリア様に似ていますね。

【水源師】

マリア様に非常に似ているけど、マリア様は二千年前。ブロンズから鉄器。ここはブロンズの文明で、鉄器がまだ入っていない。結局、キリスト様のマリ

ア様の頃は鉄器がもう出ていました。青銅時代。ここから全部移しているから、お釈迦様の時代のすぐ近く。その時に出てきたはず。

ということで。実際にカブールでは、小さい子は尼さんの、キリスト教の尼さんみたいな白いのを被って、全く一緒。カソリックの顔、同じ姿で、出て来ていた。

【司会者】

マリア様よりも古いということですね。

【水源師】

青銅時代だから。キリスト様は鉄器時代。これは地中から出て来たから。本当は持ち出せないのだけれど、これは小さいから大丈夫(笑)。大きかったら、難しいかもしれない。見ても分からないし、その人達は。この方が、ビジョンに出て来たからね、スーっと。これしかなかったし。ま、そういう不思議な旅です。

ミスティックヒート・修行の域に達した人にだけ伝える高度な秘法

【参加者】

ミスティックヒートとは？ヒンズーでも公案みたいな？

【水源師】

温める。

【参加者】

あ。温める。卵を温めるみたいな。

【水源師】

そう。だから、ヒンズーの奥儀は卵なのです。それには秘伝があります。六祖大師は過去インドで生まれたはずと。そういう事をやって。六祖大師は字も書けないし、読めないし。それでも、偉大な中国禅を創って、今は世界中に広まっています。

誤解しない様に。殆んど人は修行もしてないのに頭ばかりで理解しようとします。修行の域に達した人に、大事な修行の過程を見て指導します。これは非常に高度な秘法です。

嘘や誤魔化しの無明の世界に我々は生きている

【水源師】

啞然として、質問も出て来ないという感じで(笑)。仏教というのは経典の言うように、宇宙的な地球的なものであるという確認ですね。一地方のここだけのものではない。

アメリカのアリゾナの五万人の地底都市の洞窟に巨大な、石で彫った大仏様が居る。その壁にミイラがいっぱいあるわけです。大体 2.7 メートル。2.7 メートルのミイラは南極でつい最近、アトランティスという所だったかもしれない。氷ができる前に、丁度、エジプトの衣装を着た人達が住んでいた。それが突然、凍って、ミイラになったのが 2.7 メートル。(アフリカで 300 体の 2.7 メートルの人骨体が発掘されたと、発表されました。)

こっちのシベリアでもマンモスが突然、氷になってマンモスのお腹の中から、その当時食べた草とか全部そのままあって、肉も腐っていないと。その現象を南極で起こったわけですね。

そこを今、発掘して、アメリカの考古学者が発表しました。アメリカの方ではそれを、「発表してはダメ」ということでしたが。ジョン・ケリー、オバマ政権時の国務長官がここを見た後、「三十五年間、一般人は入ってはいけません」と、国際条約を作りました。

お釈迦様だけが唯一人、本当の事を隠さないで言うております。こういう現状では頭が狂わない、正常に生きるということ自体が、発生しない。

ただこういう風に本当の事を読んで、修業していけば、目が開いて、心の進化が発生するけど。こういう風な隠しの世界で生きていたら、心が進化できない。隠し隠しだから。今の日本はいいですよ。天国みたいで。でも、政治が隠しばかりやっているから、頭がちょっとおかしくなっている。もやもやして。嫌だなーという感じ。

ここが無明の始まり。ところが、我が身を守る為に、発表できないわけですね。アフガニスタンにも行ったけど腐敗が強烈。トップだけ全部懐。日本はまだ幼稚園みたいに優しい(笑)。なんだかんだと言って、あるかもしれないけど、そんな所の話じゃない。だってもう、貧乏人が累々といしてるもの、助けなきゃいけないけど。

経典(コーラン)に書かれた法律があるのだけど、実行していない。イスラムとしては守らなければいけないわけですが、していない。その原理の経典は般若心経の一部。だから仏教は全部知っているから、やっぱり凄いです。一般の人はこの解らなくて、私だって解らない。法随観をやって初めて理解できたくらいで。それを南伝のパオ・セヤド一様が素晴らしい仏の法が持って居

られました。

ま、そういう事ですね。北伝も然り、南伝も然り。二つ揃って、ちゃんと明快にお釈迦様の話が解りますということですね。過去もブラフマダッタ、何回もジャーカタ物語に出てくるでしょ。

だから、そういう見方からすれば、アメリカのグランドキャニオンの巨大な仏像があってもおかしくないわけです。過去の繰り返しだから。そういう事を全部消したら「いや、おかしい」となるわけ。

ところが、地球が傾いているにも関わらず、皆分からない。私達は相当おかしいわけです。そういうふうには教育されている。それを何の疑問もなしに生きていけば、心と体と頭が一体化して正常に生きていけるけど、これ一つ欠けたら、やっぱり病気にならざるをえない。と私には見えます。

私がこうして、この歳になって、遺伝ということもあるかもしれないけど、病気一つしないで、何の大病もしないで、世界中を歩けるというのは、こうしてお釈迦様の正法の座禅という事をただただやっていたから。分からなくても、凄いのだという事じゃないかな。

というのも私の同期は皆、病気していますよ。大体私の高校時代の同期は大学教授とか、高校の校長とか、霞ヶ関の役人の官僚とかになっているけど、皆六ヵ月。病院で、あっちこっち切っている(笑)。お金も沢山儲けた人でも、もう人に会えないくらいもう、凄い病気みたい。私みたいに何もしないで、世界を見て、法の中で楽しく生きて。皆さんのおかげでね、ダーナによって周らせてもらって。だから、報告する義務もあるし、正直に言う必要もあるし、嘘隠さずに。

天界があります。ちゃんと、天界の力。それを神と混同してしまうわけです。何でも与えてくれるという、そういう神はいません。やっぱり、全て高德を積む事によって天界の助けも来るし。高德によって心が進化していくから法も学べるし。ただ何でも頂戴、頂戴では無理みたいですね。学校でも「先生、これ何ですか？」って一生聞き続けたら、先生怒り始めますよ「お前、勉強しろ！」って(笑)。「宿題、これ書いて下さい」先生怒りますよ(笑)。ま、そういう所ですね。

氷河期以前に埋められたトルコの遺跡

【参加者】

トルコの遺跡というのは？

【水源師】

一万二千～三千年前。氷河期が突然始まる前かそこら、その前にそこを埋めたみたいですよ。広大なエリアを。というのはもう分かっているみたいですね。

というのは、巨石文明はメガリスティックというのね。メガリスティックヤードは 82.9cm。それを 1 ヤードとして使っているわけ。その文明は太古のエジプト文明と繋がって、今でも 200 トン～300 トンの綺麗に磨いた石が下にあってね、上のほうになれば段々とおかしくなっていく。

それからペルーもそうになっている。下に行けば非常に精巧に作られた石材が。その上に建物がある。だから、全て話しが合わないわけです。丁度、エチオピアに行くから、トルコに寄ってそこを見学して帰ってこようと思ってます。

近年におけるヨーロッパ文明には興味がないのだけれど、行ってもいいのだけれど、こっちの方を探検する方が私は興味があるから。ストーンヘンジのサークルは暦を読む作りで、19 年間に 2 時間しか狂わない。私達は今、4 年に 1 回、1 日時間合わせ(うるう年)。太古の文明はそれだけ精巧な巨大な物を作ります。

チュチュミツアのユカタン半島のピラミッドあるでしょ、あれは 600 年間に 1 秒しか狂わない。説明なし。そういう事であっても、滅びてしまったわけです。

それを踏まえてお釈迦様の究極の教えは凄い事だという、私から見てね。本当に瞑想をして、十一の瞑想法を教えましたから、それを只やっていけば良いだけで。ゆっくりと。その進化の度合いによって、私が「これ」「これ」と言いますから。阿弥陀の国に行けば一番良いのだから、そこに行ってゆっくりと、あとは(笑)。だから、切符を落とさないように。切符を落とさないというのは、人を騙したり、そういう事をすると切符を落とす事になるから。正直に、真面目に。

阿弥陀の国は他の時空に。日本は疑似浄土に非常に似ている

【参加者】

先生、仏教では六道輪廻があるじゃないですか？阿弥陀の国はどこにあたるのですか？

【水源師】

他の時空にあります。その時空ではない。涅槃でもない。今、私が心配しているのは、この日本が疑似浄土に非常に似初めて来ているから。「楽しい、楽しい、美味しい物」この生き方が、どうも私が見た疑似浄土に似初めている。これは恐ろしい事になるなと思った。

だから、ここで皆さんが一所懸命、瞑想をしたら人の為になるから。だから言ったでしょ。北朝鮮からミサイルは来ないよって。法が来たから。その通りでしょ。誰も言わなかったでしょ。その当時。新聞とか専門家も全部言わないでしょ。それが法を見て言うか、見ないで言うかの違いですね。今はどうなったの？北朝鮮とアメリカ。どんでん返しでしょ。何故私が言うわけ？そこなのです。

阿弥陀の国から涅槃に行く、簡単で易しい法「海印海潮音禪」

【参加者】

私が聞きたかったのは、仏教徒っていうのは六道輪廻から脱して涅槃に行く為に修行するというふうに私は理解しているのですが、

【水源師】

その通り。結局、サティパターナ。難しいわけです。それで、観音様、阿弥陀様が「もっと易しい法がある」と。仏説妙法蓮華經に、ここ。ここでちゃんと観音様のことを書いているから、阿弥陀様を乗せている。そこを南伝では認めない。

【参加者】

質問をしたかったのは、涅槃に行く為に仏教を勉強しているのに、別の次元に行っても？

【水源師】

そこに行って涅槃に行く為の勉強をする。そこに行けば落ちないから。

【参加者】

そこからさらに、涅槃に行くのですか？

【水源師】

そうです。そこに行けば、行き易いから。そこに行かないで、ここにずっといたら、一回で行けばいいですよ。アラハトみたいに。行けないわけです。なかなか行けない。お釈迦様と観音様は一体化しているわけです。法連華經に書いているように。千手千眼観世音菩薩、その意味分かりますか？

五百アラハト。五百×二の手=千でしょ。五百アラハト×二の目は千の目でしょ。お釈迦様も五百アラハトを使って一体化しているでしょ。そのことです。千手千眼観世音菩薩。で、観音様はここに阿弥陀様を乗せて、一般の人が難しい場合は、阿弥陀様を必死に唱えて行きなさいという妙法。

海印海潮音禪、そのやり方はずーっと皆さんに教えただけ。それをやっていけばいいだけ。それは、ものすごく優しいし、直接行くヨルカ、サタガミ、アナガミ、アラハト。これはちょっと難しい。法随観を修めて、その先にあるから。想像もできないエリアにある。

私もそこで苦しんだ。どうしたらいいのか？と。そして、この方法を皆さんに教えて。そんなに心配しなくてもいいし。直接、サティパターナで涅槃に行けばいいけど、本当に行けるのかどうか？対談しても、未だにそういう人に出会っていないし。奥儀。

ただ私の先生はその奥儀をポーンと。「なるほど」と分かりましたけど。そういう方は居ますけど、話さない。手法も言わない。ただ私は道を教えられて。「ここ」と。ただ私歩いているだけ。まだ教えられたからラッキーで。そういう先生に出会うのも全て因縁です。

イスラムは因縁がないから不可能。キリスト教も因縁の思想がないからほとんど不可能。仏教は因縁ということが分かっているから。非常に道が開けている。それでも難しいのだから。色即是空空即是色。これがなければ因縁ができていかないから。これをちゃんと理解しなければ、色即是空は正しいけれど、空即是色はないと言って。観ていないわけです、空を観ていないからこんなことを言いだす。

空はそんな世界じゃないです。でなければ、空の世界は色即是空空即是色だから、電気も発生して、グラウンドで返してクルクル回るけど。それがなければ、今度この地球が爆発してしまうし、宇宙も発生しません。仏教ほど科学をしっかり勉強した宗教はないです。ところがほとんどね、幽霊ゴーストの世界、餓鬼の世界、世界的にみたら餓鬼。非常に苦しい所へ行く。そこからまた人間界に入るとするのは非常に難しいと思うよ。何かありますか？

大乘仏教の經典の一部を意味も分からずやっている

【参加者】

イスラムの經典に般若心經と同じ事が書かれているのですか？

【水源師】

少しだけ。というのは、一番大切な一日のお祈りは五界。眼耳鼻舌身。意がない。だからもう、これは大乘仏教の經典の一部だけ。仏教はそれが何を意味するか分かるから、イスラムとしては仏教ほど嫌な宗教はないとなるわけ。

ところが神は人を殺しちゃいけない。神は全ていいものしか作らないのに、何故そういうものが出るのか？殺してもいいのか？と。私みたいなお坊さんは殺してもいいのか？と。私は何も悪い事はしていなよって。「・・・いや。」それで話ができなくなってしまった。悪い事をしていない人を殺してもいいという宗教はないと思うよ。その奥義も、アーメンという意味も分からないし、何の意味か。私が説明して、ショックを受けて居ました。

【参加者】

少しだけ本当の事が書かれている？

【水源師】

いや。本当の事じゃなく。ここだけ、何故かお祈りしてやるわけ。意味が分からない。みんなやるからやるだけ。それやらなきゃ、「お前は規則に反している」という事で虐められる。そういう感じですね。だからほとんどの人は經典の意味も分からないし、只やるからやっているという。それやらなきゃ、罰せられるから。

腐敗した政治、国外脱出する民衆、ただし気候は凄く良い所

アフガニスタンには40ヶ国のタリバンが来ているから。治まらないわけです。イギリスタリバン、フレンチタリバン、ジャーマンタリバン、それからペルシャタリバン、パキスタンタリバン、ウズベキスタンタリバン、皆タリバンという名前だけれども、内ゲバやっているようです。

政府のほうも又、コントロールしようとするけれども、結局の所、汚職が激しくてお金を払わなきゃ、職をもらえないみたい。莫大な金が。もう汚職、汚職で、皆信用がなくなる。地方の人は怒り狂って「イスラムの原理に帰ろう！」と。「金持ちは全部お金を出せ」という事になって、こういう事になった。

それで、タリバンが負けそうになったらね、アメリカのヘリコプターが来て

積んで行くそうで。どこかに逃がすみたい。で、またそれを置くみたい。この事を現地の人々が観たと言っていました。

だからもう、皆分かっているわけです。アメリカがタリバンの応援をして、又政府もアメリカが応援して。だから、もう何が何だか分からない状況なわけです。ということを現地の人から聞きました。無明の恐ろしさですね。分かった時にはもう、手遅れで。

外国に行くにしたって、あそこは一日、百～二百円で生きて行けるからね。そこのお金で飛行機の切符買えるわけないし、ビザを買おうとしたら莫大なお金を払わないといけないし。お金ないと思う。例え、ヨーロッパ、アメリカに来たって、また、一からやるっていうのは大変な事です。特にまた日本に来たって、日本語話さなきゃいけないし、大変な事だと思いますよ。

カブールの紳士に「この気候は良いから、そこに行ったって良いことないと思うよ」って。莫大なお金払って、あればいいけど。行ったって、カナダは寒いし、行くとしたらオーストラリアくらいかな。気候が良い(笑)。

アフガニスタンでも人里離れて、静かに生きる事ができたら、そこで瞑想したら良いのだけでも。水と気候が良ければ、必ず野菜が育つし、食べていけるから。ま、非常に気候が良い所でした。

一番似ている所は、南米のペルーのマッケイガというオアシスタウン。アフガニスタンは広大なオアシスタウンだから、桁が違います。ペルーはちょっと小さい所だけど、非常に良く似ていた。だから凄い文明が発達したのですね。バーミヤンの仏跡とか。

仏教の経典も教義も発展したけど、あまりにも難しくし過ぎてしまったから、私にも分からない。何を言っているのか。南伝の方が非常に理解し易い。修行をする上で。明快に。北伝の漢文で書かれたものは、私はほとんど分からない。何を言っているのだから。それくらい難しいです。

でもこういう観音経とかあるから、「その通りなのだ」と。体験上出て来るから、やっぱり凄い事なのだと。これも、南伝の行を修めてから、現象として出て来るけど、これやっていなかったら、空の世界で終わっていたかもしれない。

結局、南伝の凄さはアビダンマを、観れるということだね。ジャーナで、その先の空まで行くのだけど、そこがなかなか行けないけど、北伝は空をスッと行くからね。そこですぐ合わさるわけです。達磨大師様が中国に来て、ちゃんと法を置いて行って、南伝と将来会えばピタッと合うと。

弘法大師様が神護寺で千二百年前にそこで最初に灌頂をやったわけです。で、ずーっと来て最後に私の名前が載るわけです。一緒の中に納まって、最初と最後。すぐそこから飛んで行って、韓国、ミャンマーそれからボルブドゥール、最後スリパーダで火の行をやって修めました。そこからグーッと周って今、北

伝のカブールに行って観音様をちゃんと結び合ったわけです。

だから、不思議と数年前から観音経。私が突然「これ読まなきゃいけない」と。その通り。私は知らなくてもそうになってしまう。でその通り実体として発生して来るわけです。これが摩訶不思議な体験談(笑)。

水源禪師は観音様をお乗せして動いている船の如し

【参加者】

観音様のお導きというか。その観音様が先生をどうして？ どういう意味があって観音様が？

【水源師】

(観音様は)偉大な神の位に在るけども、アバターで。やっぱり、ループがなければ、動けないのだと思う。ループ。頭だけでは無理みたい。ループに入って私の体がお船になって、そこに行って降りられるみたい。

でなければ、この地球上にはいろんなナーマの世界があるから。壁が在ってそう簡単には行けないみたいです。詳しいことは分からないけど。偉大なアラハト様は見えるのだけれど。私の体が船になって、お乗せして、動いているような感じですね。

【参加者】

何故、観音様が先生を船にしているかは分からない。

【水源師】

分からないけど、呼ばれたわけですよ。三ヵ月行をするわけですね、気候がいいから。(南米の)ビルカバンバで。門も閉めて人と会わないで。三回くらいは人に会って教えるけど。三回だけ。

三時間だけ、一週間に一回。三回会っておしまい。日本ではめちゃくちゃに時間使ってこうしているけども、少ないほうでも一番多いのですよ。時間的には。一年に一回でも。何か因縁があるのでしょうかね。深い因縁があって、こうして。

日本では今、十一の瞑想法まで紹介したけど。他ではまだ一つも正式にはやっていない。それだけ難しい。座ることもできないしね。椅子の瞑想はやっぱり弱い。進化の度合いが薄い。座れないわけではないのですよ。

ヨーロッパ系のアフガニスタンではこうして、自然と半跏やるし。教えなくてもやっているし。本当に。こういう風な禅の仕方をやったら、自然とサマタ

ブッダみたいに。千手千眼の印を組むし。で、「気持ちいい～」と言う（笑）。やっぱりその、お釈迦様の教えは難しいから、東洋に来るしかなかったかもしれない。東洋は儒教もあるし、道教もあるし。日本もまた儒教をしっかり学んでいるし。道教も少しあるし。

そういうことでやっぱりこの東洋。中国の漢民族、朝鮮半島の漢民族、日本の人々。実は一緒なのだけだね。一緒の民族。ただ分けて、喧嘩させてようとしているだけで。台湾ももちろんそうだけど、ベトナムの漢民族、この人達は非常に勉強しやすい環境を保っていたわけですね。南伝のほうのミャンマーも非常に厳しいですよ。暑い中でジーっと座って。貧しい中で。お釈迦様の時代をその通り守ろうとしているのだけど。やっぱりね、アニチャ（無常）だから。いつも変わるわけですよ。

その応用の中で日本は、応用して凄い所まで来ていると思う。ただそこでしっかりと法を明治時代までは持っていたみたいだけど、その後無くして。廃仏毀釈で。明治時代のお坊さんは結婚しなかったって言っていましたよ。皆独身ですって。ずーっと。その後結婚してから、世帯してからどんどんおかしくなったのではないかと、そういうふうな事を言われるお坊さん方がおりました。私は分からないけど。結婚が悪いのではないと思うけど、なんだか上手くいっていないね。何かありますか？

しっかりしたお坊さんが出たら滅ぼされない、逆に発展する

【参加者】

アフガニスタンもそうですけど、仏教にはいつも邪魔が入るといえるか、いつも他宗教に滅ぼされたり、虐められたり。

【水源師】

やっぱりね、しっかりしたお坊さんが出たら滅ぼされない。それどころか国が発展するわけですね。シンガポールはその昔、貧乏だったのですよ。シンガポールスリングとかなんとか、酒の、遊ぶ所で。それが南禅、南の禅という法の、印光大師様ね、阿弥陀様を非常に大事にしました。

禅師の先生が「中国がこれから共産党になって仏教が滅び始めるから、一人は中国に残って、一人はシンガポールに行きなさい」と。賭けで偉大なるお坊さんが行って、今のシンガポールを作ったわけです。今のシンガポールは世界の全ての大金持ちがそこに住んでいる。犯罪がないし安定して。

シンガポールはアラビアック（イスラミック）、キリスト教区、それから仏教区、もう一つヒンズー。四つ。四つの教区に分けて、喧嘩していない。食事も

そんなに高くなかった。四～五百円でちゃんと美味しく食べられたし。

葬式仏教の方が楽、修行が上手く出来ない環境

【参加者】

仏教が絶えてしまう所は良いお坊さんが足りなかったということですか？

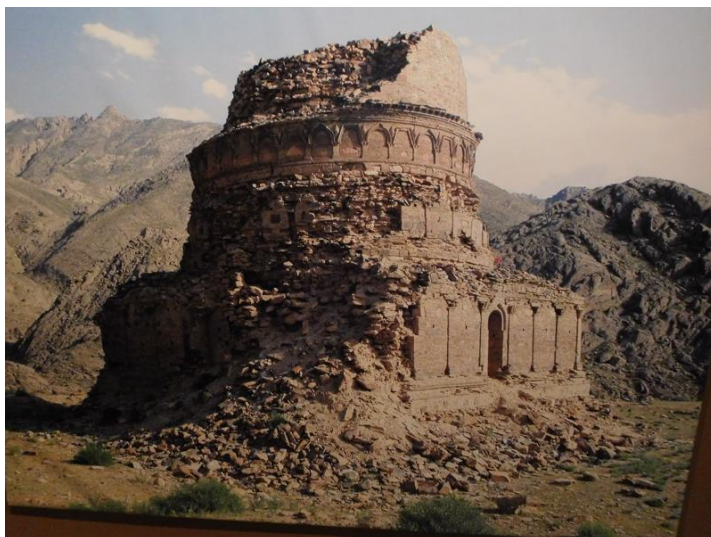
【水源師】

あの、お祭りするのですよ。何故かと言ったら、スリランカでもね、私はしょっちゅう呼ばれるわけです。人が死んだら拝みにいきます。食事を出されます。食事して拝んであげるでしょ、でまた一週間後に拝むわけです。葬式仏教になり易いわけです。日本もまたこの葬式をやればお金が入るでしょ。そっちの方が楽だしね。

修行してガーッというのは、やっぱり人間、勉強したくないというのが普通じゃないですか？ほんとの少しだけ(笑)。という事になり易いわけです。今、タイでも森林派といって、瞑想する人は少ないわけです。町のお祭りやって綺麗な恰好した方が目にも良いし、そっちの方が流行るわけですね。

スリランカでも困っているわけです。「修行が上手くできない」と。スリランカでもニミッタが出たらすぐに、パオに送るわけです。ジャーナになかなか入れないからそこでは。それだけ難しいのです。ただお祭りは良くできますよ。パーリ語でずーっと。でも、それだけでは難しいわけです。仏教の真理を学ぶには。法をある程度持って行かなくては。

私の一番仲良くしている、ジョギョン・スニム（という韓国のお坊さんは、今、東国大学の禅の教授になって、禅を教えているわけですね。その方が、私が達磨多羅禅経というものを持っていると、「ぜひ見せてくれ。そのコピーが欲しい」と。という風に私の旅は非常に不思議なわけです。一生、お坊さんをやっても、こういうお経に出会えないのだけれど、私が持っているわけです。そこにはほとんど法随観の事を書いているわけです。



メスアナックの遺跡

水源禅師法話集 97

(2018 年 6 月 3 日アフガニスタン報告会)

2019 年 2 月 18 日発行

編集兼発行 一乗禅の会